

こどもが主役の街「キッズニア甲子園」 三菱鉛筆が『筆記具屋』パビリオンを出展 自分だけのオリジナルボールペンを作ることが出来る！

三菱鉛筆株式会社(本社:東京都品川区 社長:数原 英一郎、以下 三菱鉛筆)と、“こどもが主役の街”「キッズニア甲子園」(兵庫県西宮市)の企画・運営を行う K CJ GROUP 株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:住谷 栄之資、以下 キッズニア)は、「キッズニア甲子園」へのパビリオンの出展に関して合意し、オフィシャルサポーターとして『筆記具屋*』パビリオンを10月初旬にオープンすることが決定しましたので、お知らせいたします。

『筆記具屋』パビリオンでは、来場したこども達が、ボールペンの本体(4種)とインクが入ったリフィル(16色)の中から、部品を自由に選んで組み合わせ、オリジナルの3色ボールペンを組み立てることができます。ボールペンの本体には名入れができるため、世界に一つしかない自分だけのオリジナルボールペンを作ることができます。また、ボールペンの構造やインクの性質について実物や模型を見ながら学ぶことができ、書ける仕組みを理解することができます。

三菱鉛筆とキッズニアは、こども達が『筆記具屋』での体験を通じて、筆記用具が日常生活に欠かせない重要な道具であることを伝えられることを期待しています。

*『筆記具屋』パビリオンは、こどもが「キッズニア」の独自通貨「キッポ」を支払い、サービスを受けるパビリオンとなります。

三菱鉛筆は「キッズニア東京」に続いての出展となり、両施設で『筆記具屋』パビリオンを出展することとなります。

【『筆記具屋』パビリオン概要】

- パビリオン名: 筆記具屋
- スポンサー: 三菱鉛筆株式会社
- オープン日: 2015年10月初旬

〈アクティビティ概要〉

体験名: ペン作り体験
定員: 4名/1回
所要時間: 約30分
体験内容: ボールペンの仕組みを学んでから、本体とリフィルの色を自由に選び、オリジナルの3色ボールペンを組み立てます。
ボールペンの本体には名入れができるため、世界に一つしかない自分だけのオリジナルボールペンを作ることができます。



【キッズニア東京『筆記具屋』パビリオンでの体験の様子】

キッズニアは、こども達が楽しみながら将来の自分の職業や社会の中での役割について考える場を提供することを目的とした職業・社会体験施設です。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。実在する企業が出展するパビリオンで、こども達が様々な職業を疑似体験することで、社会性や自立心を育むことができます。

※本件は三菱鉛筆株式会社より東商記者クラブに同様の内容を資料配布させていただいております。

◆三菱鉛筆 会社概要

社名 : 三菱鉛筆株式会社
本社所在地 : 東京都品川区東大井5丁目23番37号
代表者 : 代表取締役社長 数原 英一郎
創業 : 明治20年
資本金 : 4,497百万円
従業員数 : 単体:554名、連結:3,573名(2014年12月31日現在)
URL : オフィシャルサイト <http://www.mpuni.co.jp/>

◆KCJ GROUP 会社概要

社名 : KCJ GROUP 株式会社
本店所在地 : 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館2階
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資
設立 : 平成16年9月27日
資本金 : 252百万円

◆キッズニア甲子園 施設概要

施設名 : キッズニア甲子園(KidZania Koshien)
所在地 : 兵庫県西宮市甲子園八番町1-100 ららぽーと甲子園内
延床面積 : 約1,800坪(約6,000㎡)
パビリオン数 : 約60
年間来場者数 : 約72.5万人 *2014年度実績
定休日 : 不定休
URL : キッズニア甲子園オフィシャルサイト www.kidzania.jp/koshien/

【「キッズニア」について】

「キッズニア」は、メキシコのKZM社(本社:メキシコ・シティ、CEO:ハビエル・ロベス)によって開発された、子ども向けの職業体験施設で、3歳から15歳までの子ども達を主な対象とした、様々な職業を通じて社会のしぐみを体験することができる「子どもが主役の街」です。

現実社会のほぼ2/3のサイズで造られた、60以上の実在する企業が出展するパビリオンが、リアルな街並みを形成しており、その中で90種類以上の職業・社会体験をすることができます。